

(単位:千円)

事業名	担当課	区分	R7予算額 ()内はR6補正を含む額	R8予算額 ()内はR7補正を含む額	事業内容
I 多様な担い手の確保・経営基盤の強化【人・農地】					
農業者育成対策 (就農促進対策)	農業構造課	継続	31,626	34,418	・就農相談窓口の設置や、就農希望者への研修機会の提供、新たな担い手確保に向けた産地の受入体制整備等を通じて、新規就農者の確保・育成のための支援を総合的に実施する。
新規就農者育成総合対策	農業構造課	継続	308,270	435,619	・研修時や経営開始時の支援のための給付金や機械・施設等の導入のための補助金を交付し、新規就農者の確保・育成を図る。
農業者等研修 (「ぐんま農業実践学校」推進)	農業構造課	継続	3,312	3,451	・農林大学校の「ぐんま農業実践学校」において、定年帰農者やIターン・Uターンによる就農希望者等を対象に、農業の基礎的な知識・技術についての実践的な研修を行い円滑な就農を図る。
農業経営基盤強化対策 (農業経営力向上事業)	農業構造課	継続	60,000	60,000	・群馬県農業の将来を担う力強い経営体の育成を目的として、①認定新規就農者の就農初期の経営安定、②認定農業者等の意欲ある担い手の経営向上、③企業等の大規模な営農開始に必要な施設整備や機械導入に要する経費の一部を補助する。
農福連携推進	農業構造課	継続	5,294	58,081	・農業者の労働力不足解消、多様な担い手の確保等を目的として、農業分野における障害者雇用、福祉事業所への作業委託及び福祉事業所の農業参入等を推進するため、①農福連携の意義・取組や農業経営におけるメリットを周知するとともに、②農福連携に取り組む農業者等の環境整備を支援する。
農業経営総合対策 (農業経営・就農支援センター、認定農業者連絡協議会運営)	農業構造課	継続	12,172	12,172	・県が就農希望者や経営面で課題を有する農業者に対して、就農、法人化・経営継承等に関する支援体制を整備し、就農サポート・経営サポートを行う取組を支援する。
農業経営総合対策 (次世代を育てる集落営農支援)	農業構造課	継続	55,000	55,000	・集落営農における連携・合併に向けたビジョンづくりや人材の確保、新たな作物の導入等の取組、共同利用機械等の導入経費などを支援する。
農業経営総合対策 (ぐんまAgri×NETSUGEN共創 (企業の経営体育成対策))	農業構造課	継続	29,080	28,876	・「ぐんまAgri×スタートアップ共創センター」を運営する中で、県内農業の現状や課題を洗い出し、公設試験場と連携した試験研究や県内農業者・農業団体との協働による現地実証など、革新的技術やサービスの検証を図る。
農業近代化資金等融通対策	農業構造課	継続	122,594	127,799	・農業近代化資金融通法等に基づく長期かつ低利な施設資金等の円滑な融通を図る。 ＜利子補給対象融資枠:農業近代化資金30億円、農業経営負担軽減支援資金0.5億円＞
総合農政利子負担軽減対策	農業構造課	継続	12,618	20,701	・農業近代化資金等の制度融資への上乗せ利子補給により、農業者等の負担軽減と資金の円滑な融通を図る。 ＜利子補給対象融資枠:認定農業者等利子軽減23億円＞
農地利用促進対策 (担い手への農地集積・集約化)	農業構造課	継続	231,367	196,342	・担い手への農地集積・集約化を推進するため、「農地中間管理機構」の運営に係る経費を補助する。また、新たな担い手として期待される農外企業等の県内への農業参入を促進する。
農地利用促進対策 (農地利用最適化促進)	農業構造課	継続	5,889	5,889	・遊休農地の発生防止や担い手等が荒廃した遊休農地等を再生利用するために必要な経費の一部を補助する。
小規模農村整備	農村整備課	継続	640,000	643,500	・市町村や土地改良区等が実施する農業生産基盤整備、農村生活環境整備等、農村地域の多様な要望に対応したきめ細やかな保全整備を支援する。

(単位:千円)

事業名		担当課	区分	R7予算額 ()内はR6補正を含む額	R8予算額 ()内はR7補正を含む額	事業内容
	農山漁村地域整備	農村整備課	継続	1,010,893	997,825	・生産振興と経営の改善・安定を図る農業生産基盤の整備、農業用施設の保全対策及び農地等への湛水被害を軽減・防止するための排水対策を実施する。
	農業競争力強化基盤整備	農村整備課	継続	1,364,771 (2,373,211)	921,642 (1,746,102)	・区画整理などの農業生産基盤の総合的な整備を実施するとともに、農地中間管理事業を活用して担い手へ農地集積を促進する。 ・農業用水の安定供給を図るため、農業用施設の老朽度に応じた保全対策を実施する。
Ⅱ 技術革新で切り拓く新たな群馬県農業【生産性向上】						
	野菜振興 (野菜花き生産力強化)	野菜花き課	継続	152,000	260,000	・野菜・花きに関する生産基盤を強化し、その持続的発展を促進するために、意欲ある生産者に対し、農業用施設や機械等について整備・導入費用の一部補助を行う。
	野菜振興 (園芸産地強化支援)	野菜花き課	継続	200,000	550,000	・国庫事業を活用し、園芸産地の高収益化に向けた施設・機械整備、集出荷施設等の基幹施設整備、環境負荷軽減と持続的発展に向けたモデル的先進地区を創出するとともに、地域農業を支える老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化の取組を推進。
	野菜価格安定 (野菜生産出荷安定資金 造成費補助)	野菜花き課	継続	88,886	87,639	・国、生産者等で資金をあらかじめ積み立て、青果物の価格低落時に生産者に補給金を交付し、生産者の経営安定と消費者への青果物の安定供給を図る。
	花き振興 (施設園芸電気料金 高騰緊急支援を除く)	野菜花き課	継続	2,825	2,567	・群馬県花き振興計画(第8次)に基づき、主要9品目を中心に生産振興及び産地基盤の強化に取り組むとともに、群馬県産花きの販売促進及び消費拡大に向けたPR活動を実施する。
	フラワーパーク運営・改修 (フラワーパーク改修、広告・宣伝)	野菜花き課	継続	435,042	307,136	・子ども連れの家族等が安全かつ快適に過ごせるよう園内に遊具・ベンチを設置する。また、来園者の安全確保等を目的に改修工事を実施する。 ・集客力を高めるため、無料シャトルバスを運行するとともに、インフルエンサー等による広告・宣伝を実施する。
	野菜花き技術対策	野菜花き課	継続	10,752	8,310	・野菜、花きの安定生産および生産性向上を図るとともに、より持続性の高い農法への転換に向けた技術対策、ならびに持続可能な農業の実現のための農業生産工程管理(GAP)の導入推進等に取り組む。
	園芸作物研究	野菜花き課(農業技術センター)	継続	30,879	29,263	・本県の主要な施設野菜であるイチゴ、キュウリ、ナスなどについて、簡易な栽培技術の確立や多収・高品質栽培法の研究に取り組む。
	こんにゃく需給安定対策	蚕糸特産課	一部新規	18,435	20,404	・こんにゃくいもの需給安定と生産農家の経営安定を図るため、新たな複合作物等に必要な機械導入経費の一部を補助するとともに、こんにゃく消費拡大や食文化の継承を図るため、学校給食での活用やPR活動等を行う。
	畜産物流通消費 (畜産物輸出コンソーシアム事業)	米麦畜産課	継続	71,793 (81,673)	0 (72,500)	・輸出産地としてリスト化された産地に対して、輸出先国へのプロモーション活動や輸出先国のニーズに則した動物福祉等の取組に対して支援を行い、本県畜産物の輸出拡大を図る。
	肉牛振興	米麦畜産課	継続	22,224	20,525	・高能力牛の導入や地域内保留を推進するとともに、ゲノミック評価を活用し、消費者ニーズに応じた美味しい牛肉を生産するための和牛改良を推進する。 ・付加価値の高い和牛の安定生産のため、令和9年に開催される第13回全国和牛能力共進会の出品対策を強化し、県産牛肉のブランド力向上を推進する。
	養鶏振興	米麦畜産課	継続	31,351	18,737	・上州地鶏の生産拡大を目的に、畜産試験場のヒナ生産羽数を増やすための改良試験を実施する。また、新規生産農場・飼育面積を増やすため、主に空き鶏舎を改修する整備に対して補助する。 ・県産鶏卵の消費拡大を推進する。

(単位:千円)

事業名		担当課	区分	R7予算額 ()内はR6補正を含む額	R8予算額 ()内はR7補正を含む額	事業内容
	酪農振興 (酪農振興対策)	米麦畜産課	一部新規	7,006	286,359	・輸入粗飼料の価格高騰等の影響を受けている酪農家に対して、価格高騰分の一部を緊急支援として補助する。 ・関東地区ホルスタイン共進会の出品対策やゲノミック評価を活用することにより乳牛改良を推進する。
	浅間牧場草地・施設整備	米麦畜産課	継続	220,000	137,500	・本県の酪農基盤の強化を図るため、浅間家畜育成牧場における効率的な飼料生産基盤強化のための草地整備改良等を実施する。
	農産振興 (経営所得安定対策等推進)	米麦畜産課	継続	76,610	96,256	・国の経営所得安定対策等を推進し、飼料用米等戦略作物の作付拡大を進め、水田の有効活用による食料及び飼料の自給率向上や農業者所得の向上を図る。
	農産振興 (畑作物の本作化対策)	米麦畜産課	継続	40,000	165,000	・水田を畑地化して畑作物を栽培する「本作化」を推進し、国産需要が高まる麦・大豆・そば・飼料作物等(畑作物)の導入・定着に向けた取組のほか、麦の生産性向上を目指す産地に対し、施肥・防除体系の構築等を支援する。
	農産振興 (新基本計画実装・農業構造転換支援)	米麦畜産課	継続	500,000	500,000	・地域農業を支える老朽化した米や麦の共同利用施設(カントリーエレベーターやライスセンター等)の再編集約・合理化に必要な費用を補助し、生産基盤の強化を図る。
	ぐんまの水田農業対策	農業構造政策課(農林大学校) 米麦畜産課 野菜花き課(農業技術センタ	新規	0	35,214	・持続可能な水田農業の実現に向け、新たな担い手の育成や、高温下でもコメの品質及び収量を確保し、需要に応じた生産ができるよう県の指導体制を整備する。
	農産振興 (持続的種子生産供給体制構築支援)	米麦畜産課	新規	0	10,000	・持続的な種子の生産・供給体制を構築するため、新規種子生産者の参入促進や気候変動対応品種・多収品種等の種子生産の取組を支援する。
	農政部施設整備	農政課 野菜花き課 蚕糸特産課	一部新規	790,000	44,359	・家畜伝染病に対する対策強化や、次世代を見据えた生産振興、スマート農業の導入を行うため、老朽化した施設を更新・改修します。
				(1,849,209)	(440,607)	
	スマート農業・農業支援サービス導入支援	米麦畜産課	継続	30,000	200,000	・スマート農業技術等を活用し、労働生産性向上や品目ごとの課題解決、さらに農業支援サービス事業者の育成・活動の促進を図るため、スマート機械導入等を補助する。
	野菜振興 (施設園芸燃料高騰緊急支援)	野菜花き課	新規	0	148,000	・国の施設園芸セーフティネット構築事業に加入済、あるいは、加入を予定している生産者に対し、燃料費(A重油、灯油、LPガス)の一部補助を行う。
	花き振興 (施設園芸電気料金高騰緊急支援)	野菜花き課	新規	0	28,850	・ヒートポンプを使用する施設園芸生産者に対し、電気料金の一部補助を行う。
	農業技術対策指導 (ぐんま農業DX加速化)	野菜花き課	継続	5,816	4,946	・環境負荷低減、省力化、経営規模の拡大及び補完作物の導入などを目的に、スマート農業技術の現地実装の加速化を図る。また、データに基づく経営改善手法を検証し、力強い経営体の育成を図る。
	農作物環境研究	野菜花き課(農業技術センタ	継続	15,500	34,215	・みどりの食料システム戦略に対応して、土壌管理技術の開発や総合的病害虫管理(IPM)技術の開発等を行う。
	家畜伝染病予防	農政課	一部新規	1,342,054	1,337,827	・特定家畜伝染病(豚熱、アフリカ豚熱、鳥インフルエンザ)の発生予防とまん延防止を図るための対策を総合的に実施する。 ・家畜伝染病予防法に基づき、各種監視伝染病の検査を実施し、発生予防・予察を行うとともにまん延防止を図る。

(単位:千円)

事業名	担当課	区分	R7予算額 ()内はR6補正を含む額	R8予算額 ()内はR7補正を含む額	事業内容
Ⅲ 需要を的確に捉えた選ばれる農畜産物としての地位確立【需要拡大】					
県産農畜産物ブランド力強化対策 (G- ア ナ ラ イ ズ & P R 等)	ぐんまブランド 推 進 課	継続	55,418	58,635	・県産農畜産物の魅力・価値の認知度向上を図るため、G-アナライズ&PRチームの取組により農畜産物の強みや特長を明確にする。 ・それらを活かした効果的なブランド戦略により、消費者に選ばれ続ける長期的な農畜産物ブランドの構築を目指す。
県産農畜産物付加価値向上対策	農 業 構 造 政 策 課 ぐんまブランド 推 進 課	継続	35,419	10,892	・消費者の健康意識が高まる中、県産農畜産物が持つ魅力や特長を消費者に発信し、ブランド力向上と商品づくりを支援する。 ・県立農林大学校で、有機農業の生産技術指導と併せ、粉末化を軸とした農産物加工や販売実習の取組により、有機農業の担い手の所得向上と経営安定を目指す。
地 域 資 源 活 用 推 進	ぐんまブランド 推 進 課	継続	73,161	24,959	・農山漁村における所得と雇用機会の確保を図るため、従来の6次産業化を進展させた「地域資源活用価値創出」を支援する。
農 畜 産 物 等 輸 出 促 進	ぐんまブランド 推 進 課	一部 新規	52,580	63,354	・輸出に取り組む生産者の発掘・育成支援と、販路の多角化・強化に向けた海外現地PRを事業の両輪として展開し、県産農畜産物等の輸出促進を図る。
Ⅳ 環境と調和した農業・農村の持続的発展【環境との調和】					
有 機 農 業 推 進	農 政 課 農 業 構 造 政 策 課 米 麦 畜 産 課 野 菜 花 産 課 ぐんまブランド 推 進 課	一部 新規	176,179	178,748	・地域資源の循環及び農業の持続的発展のため、化学肥料・化学合成農薬に依存しない有機農業を推進する。 ・有機農業者の確保・育成に向け、有機農業に関する研修を実施するとともに、農林大学校での有機農業教育の更なる充実を図る。 ・堆肥舎整備や堆肥、緑肥、除草等の機械導入、堆肥の広域流通や散布に対して、補助金を交付する。 ・施設キュウリ・ナスや露地野菜の有機栽培技術開発及び有機養蚕技術体系の確立と新規用途開発を行う。 ・オーガニックビレッジに対して交付金を交付する。 ・首都圏での有機農産物コーナー設置や飲食店等とのマッチング、オーガニックマルシェを開催する。 ・有機農業体験ツアーの開催や有機農産物を活用した学校給食を提供するとともに、ぐんまオーガニックの魅力を発信するサポーター制度を創設する。 ・有機こんにゃくいもの生産拡大に向けた補助や販路開拓・消費拡大に向けたPR事業を実施する。
農 業 環 境 保 全 (農 業 環 境 保 全)	農 政 課	継続	30,118	30,106	・農業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する「みどりの食料システム戦略」(国策定)を推進するため、市町村や農業団体等が行う取組に対して、交付金を交付する。
農 業 環 境 保 全 (環 境 保 全 型 農 業 直 接 支 援 対 策)	農 政 課	継続	26,101	26,097	・化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に対して、交付金を交付する。
病 害 虫 発 生 予 察 (重要病害虫の特別防除等)	農 政 課	継続	209,806	209,806	・果樹等を加害する外来種クビアカツヤカミキリの防除対策を支援する。 ・植物防疫法で定められた重要病害虫が確認された場合に緊急防除等の対策を実施する。
多 面 的 機 能 支 払	農 村 整 備 課	継続	927,293	1,007,893	・農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、農業者等による組織が農地や水路等を維持・保全するために取り組む活動や、地域住民を含む組織が地域資源の質的向上を図るために取り組む活動を支援する。
鳥 獣 害 防 止	蚕 糸 特 産 課	一部 新規	598,589	622,959	・市町村被害防止計画に基づく地域の主体的な取組に対する経費を補助するとともに、豚熱に係る野生イノシシ対策の強化を継続する。 ・クマの捕獲奨励金(県単)を新設する。 ・ジビエ(シカ)の利活用拡大を図る。

(単位:千円)

事業名	担当課	区分	R7予算額 ()内はR6補正を含む額	R8予算額 ()内はR7補正を含む額	事業内容
鳥獣被害対策支援	蚕糸特産課 (鳥獣被害対策支援センター)	一部新規	89,645	102,428	・捕獲目標に基づく計画的な推進、新たな捕獲体制整備の実証普及、効果的な捕獲器具の利用促進に取り組む。 ・地域ぐるみによる被害対策への指導・助言や、対策に取り組む人材の育成を行う。 ・ゾーニングによる人とクマの棲み分けに必要な取組を進める。
V 多様な地域資源を活用した農村の活性化【農村の価値創出】					
蚕糸振興 (蚕糸業継承対策・ 県産シルク需要拡大対策・ 製糸工場燃料費高騰対策)	蚕糸特産課	一部新規	33,080	75,733	・蚕糸業の維持・継承のため、県産繭確保対策を実施するとともに多様な養蚕担い手の育成に取り組む。 ・経営安定に向け、生糸の適正価格取引に取り組む製糸工場を支援する。 ・「ぐんまシルク」のPRを強化するとともに、県産業支援機構と連携し、県産シルクの製品開発・ブランディングを支援する。 ・製糸工場の燃料費の高騰分を補助する。
漁業振興	蚕糸特産課	継続	18,594	21,101	・カワウ、コクチバス等の駆除や稚魚放流等により、河川湖沼における水産資源の保護増殖を図る。 ・養殖業者の育成強化と生産物の消費拡大等に取り組むとともに、ギンヒカリを安定的に供給できる体制の構築を図る。 ・漁協の取り組み体験、デジタル技術活用の勉強会を開催して漁業の担い手対策を図る。
温水性魚類生産技術研究	蚕糸特産課 (水産試験場)	継続	23,106	23,661	・冷水病に高度な耐性を有する人工アユ種苗の作出と種苗性の評価を行うとともに、生産供給、飼育技術開発、普及指導及び系統保存等を行う。
冷水性魚類生産技術研究	蚕糸特産課 (水産試験場)	一部新規	9,856	10,866	・マス類の新たな飼育技術、高水温に適応した系統の作出により、高付加価値化と生産効率化を図るとともに生産者に対して優良種苗の供給、技術指導を行う。 ・マス類の耐病性を向上させる技術を開発する。
グリーン・ツーリズム推進	農政課	継続	4,810	5,401	・地域の特徴を活かしたグリーン・ツーリズム、農泊を推進し、農村地域の活性化を図るため、人を呼び込む情報発信や広報宣伝による誘客促進、人材の発掘、育成のための研修会等による受入体制の整備、農泊に係る取組を推進する。
中山間地域等直接支払	農政課	継続	146,599	146,730	・生産条件が不利な中山間地域の農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農業生産活動等の継続や集落の共同活動を支援することにより、耕作放棄地発生の防止や集落の維持を図り、中山間地域を下支えする。
ふるさと保全・活性化対策	農政課	継続	19,178	39,567	・中山間地域の農業及び農業関連所得の向上を図るため、地域住民による創意工夫や地域の特色を活かした農村活性化の取組を推進する。
単独農村整備	農村整備課	継続	152,000	156,500	・農業用水の安定供給と下流域の防災・減災を図るため、小規模なため池の老朽対策や豪雨・地震対策を実施する。 ・地すべり防止区域を適正に保全するため、施設の維持管理補修と監視体制の整備を実施する。
農村地域防災減災	農村整備課	継続	849,020 (1,286,630)	660,365 (1,222,279)	・防災重点農業用ため池の豪雨・地震に対する詳細調査の支援と、その結果に基づく、改修・補強を実施する。 ・石綿管路等の撤去及び安全な材料による布設替えを実施する。
※1 (仮称)「群馬県農業農村振興計画2030」については、令和8年第1回定例会において提案・議決される予定です。 ※2 (仮称)「群馬県野菜振興計画2026」および(仮称)「群馬県花き振興計画(第8次)」については、いずれも令和8年4月1日を計画始期として策定を進めているものです。					